

科目番号	51016	分類	履修者	高度実践看護コース	学年		
科目名	政策医療特論 (Health Care Policy: Issues and Trends)				1		
					配当セスター		
					前期		
担当者	草間朋子 他7名	区分	必修	単位	1	時間数	15
授業の概要および目標					学位授与の方針との関連		
<p>【概要】 日本における医療や看護の歴史的経緯と現状を理解し、現代の医療および看護における課題を明確にする。また、政策医療の歴史や特徴、現代社会における位置づけ、日本の医療においてどのように展開しているか理解を深めるとともに、政策医療における看護の方法論を探求する。</p> <p>【目標】 政策医療と看護の背景および動向を探求し、これからの課題と展望を考察する。</p>					○	1. 患者・患者家族のニーズに自律的に対応できる実践能力	
					○	2. 患者の擁護者として活動できる倫理的意識決定能力	
					○	3. 看護・看護学の発展・進化に寄与し社会・時代のニーズに対応した創造的な研究・開発能力	
					○	4. 多職種と連携・協働して行われるチーム医療の中で看護職としてのリーダーシップを発揮できる能力	
授 業 計 画							
回	内 容						担当教員
第1回	政策医療概説						草間 他7名
第2回	政策医療概説（免疫異常、アレルギー疾患）						
第3回	政策医療概説（感覚器疾患）						
第4回	政策医療概説（精神疾患）						
第5回	政策医療概説（神経・筋疾患）						
第6回	政策医療概説（結核・ハンセン病・エイズ等感染性疾患）						
第7回	政策医療看護の概要						
第8回	まとめ						
事前・事後学習	事前学習：当日の課題に関し参考図書の内容を予習し理解して授業に参加する。 事後学習：授業の内容を配布資料と参考図書等で復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み組むこと。						
評価の方法	課題レポートで評価する。出席率 フィードバックは適宜行う。						
参考図書・資料等	その他文献は随時提示する						
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。						